

令和 5 年度総会報告

理事 佐藤 謙治

《 開催日時：6月17日（土）14時から16時 》

《 開催場所：「幟町会館」 中区上八丁堀3-2 》

- ・ 正会員数 46 名〈議決権を持つ会員〉
- ・ 総会参加者 38 名（出席者 22 名、委任状 16 名）
- ・ 正会員数の 1/3 以上の出席により総会は成立。



- 総会の議事進行の前に、山本理事長からパワーポイントにより、発足 27 年目となる「もりメイト倶楽部 Hiroshima」の活動経緯と今後の目指すところについて、熱い思いの説明があり議事進行となった。
- 司会は山田理事が勤め、定款に基づき出席者の中より議長に秋武理事を選出。議事録署名者に富田実、佐藤謙治の 2 名を選任し総会を進めた。
- 第 1 号議案（令和 4 年事業報告）第 2 号議案（収支決算報告）第 3 号議案（令和 5 年事業計画）第 4 号議案（令和 5 年度事業予算）第 5 号議案（役員改選）を審議し原案通り決定し承認された。
- その他の事項として、山本理事長より今期、もりメイト育成講座で学んだ 8 名を含む 12 名の新規会員が加わった。将来に向け、倶楽部の活性化、持続性に向け組織の人財育成、運営の役割分担が必要と考えており、正会員・賛助会員の分けや、運営組織の活性化のために定款の変更を考えている。役員、会員区別なく、「もりメイト倶楽部 Hiroshima」の理念に向け、全員で将来に向け楽しく活動していく倶楽部としたい旨の提案があり、全員の了承を得て閉会した。
- 総会閉会后、理事会にて 2 年に一度の役員改選を行い、今期の役員が決定。（次ページ参照）

【令和 5 年度の事業実施の方針】

理事長 山本恵由美



『森は大きな力で私たちの暮らしを守り、多くの恵みを与えてくれる“宝物”であることを知る我々は、森林保全の重要性を積極的に啓発する使命を担っている。』

よりよい環境、社会の未来を創るために、SDGs（持続可能な世界目標）を推進し、今後ますます幅広い市民を対象に活動を実践していく。森林整備は 3 K 活動であるが、普段はない非日常を楽しむ気持ちを第一に掲げ、今まで以上に活動者の間口を広げたい。そのためには安全を期して、経験値（スキル）を積み重ねて次世代に手渡せるよう研鑽していく。』



パワーポイントにて山本理事長が熱弁をふるい、思い出いっぱいの倶楽部の歴史を振り返る。「あの頃みんな若かった～(^^♪」。
新入会員からも『これまでの活動の様子や、倶楽部の事がよくわかりました。引き継いでいきたいです』と、頼もしい声が聞かれました。



よろしくお願いいたします。
令和5年度役員(任期2年)

役職	氏名	報酬の有無	担当
理事長	山本江由美	無	渉外全般、事務他
副理事長	原田 澄	無	会報編集・会員対応
副理事長	本廣 良一	無	HP/パンフレット
理事	岩田 幸信	無	クラフト部会・里山部会
理事	佐々木 綾子	無	環境教育研究部会
理事	佐藤 謙治	無	事務・会計補佐等
理事	山田 政延	無	名簿・メールリストの管理
理事	秋武 明	無	例会に関わる運営
理事	上本 新一郎	無	HP 等デザイン・運営アドバイザー
監事	富田 実	無	業務執行・財産監査
監事	松崎 友輔	無	業務執行・財産監査

< 懇親会の開催 >

～総会後の懇親会 (17:00～19 時～20 時) ～～

総会修了後、懇親会の開催を有志により八丁堀福屋 9 階のピアガーデンにて行いました。参加者 22 名（総会欠席懇親会出席者 3 名）幹事の佐々木さんは 22 名が集える会場探しに苦労されましたが、コロナ禍の制約も緩和されピアガーデンとなりました。日頃は、森・里山整備の山の道具（ヘルメット・鋸・鉋・手弁当）でのお付き合いが、本日はビールジョッキ・ワイングラス・箸・焼肉にて新規会員、中堅会員、熟練会員のお付き合い。もりメイトの活動の楽しさ、厳しさ、世代を超えた活動の意義、将来のビジョン、非日常的体験と今後の人生の取り組み、ジャンルを超えた幅広いお付き合い。参加者皆さんが語り合い酔いしれたひと時でした。2 時間のラストオーダー終了後に 1 時間チェイサーのみで盛り上がる。次回は、“狐が原例会”。山の道具で、活動参加、再会を互いに約束し散会となりました。

